



さつきが丘小だより

学校教育目標

賢く

直く

逞しく

学校ホームページURL <https://kanuma-school.ed.jp/e-satuki>

鹿沼市立さつきが丘小学校

〒322-0026

鹿沼市茂呂 1086-5

Tel 0289-65-0919

Fax 0289-64-4887

発行者 学校長

2学期もたいへんお世話になりました。ありがとうございました。

終業式では、「あいさつをすること」「自分と友達を大切にすること」「正しい言葉遣いをすること」などについて振り返る予定です。2学期中、保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力を賜りながら、『笑顔あふれるさつきが丘小学校』に、また一步、近付くことができましたと自負しております。本当にお世話になりました。ありがとうございました。

「冬休みは、『規則正しい生活をする』『家の手伝いをたくさんすること』『安全に過ごすこと』に心掛けて生活しましょう。」と話す予定です。3学期の始業式に、みんな元気に登校できるよう、ご家庭でのご支援をお願いいたします。また、冬休み期間中、地域の皆様におかれましては、子どもたちが無事に過ごせますよう、たくさんのあたたかい目で見守っていただければと思います。どうぞよろしくお願いいたします。よいお年をお迎えください。



12月4日 持久走記録会

走ることが得意な子ばかりでなく、苦手な子にも、適切に支援することを通して、自己肯定感・自尊感情の育成を図る機会にしたいと思い、実施しました。友達と競うのではなく、昨日までの自分に打ち勝ち、自分が立てた目標の達成を目指して、辛くても苦しくても逃げることなく、自分自身と真っ向勝負する機会にしてほしいと考えていました。持久走の練習が始まる頃、4年生の持久走記録カードのめあての欄に「ゴールまであきらめずに最後まで一生懸命に頑張ります。」と書かれていたのを見て、とってもうれしくなりました。

本番当日は、暖かな日差しがたくさん降り注ぐ中、子どもたちは自分の目標を達成するために、精一杯、頑張りました。歯を食いしばって走る姿をたくさん見ることができ、辛くても苦しくても最後まで「やり抜く」気持ちを強く感じました。持久走記録会をやってよかったなと思いました。子どもたちの安全確保のため、茂呂交番の所長様、交通指導員やPTA体育部の皆様に、たいへんお世話になりました。お忙しいところ、ありがとうございました。



11月20日 第3回学校運営協議会

3回目は、前回の話し合い内容を確認した後、部会に分かれて話し合いを行いました。学校が抱える課題を、学校だけでは解決することが難しい課題を、自分事としてとらえていただき、改善策を模索し、提案していただきました。貴重なご意見をたくさん頂戴することができ、心から有難く思いました。今後の学校経営に生かしていきたいと思ひます。

ご参加くださいました皆様、お忙しいところ、本当にありがとうございました。今後とも、さつきが丘小学校の子どもたちのために、どうぞよろしくお願いいたします。次回は2月7日に予定しております。



12月6日 2年生 おもちゃランド

生活科の学習として、2年生が1年生を招待して「おもちゃランド」を開催しました。めあては、「おもちゃを工夫して作る」「身近なものを使ってできる遊びの面白さ、約束やルールを守って遊ぶと楽しいこと、道具や用具の準備や片付け、掃除、整理整頓などをすると気持ちよく遊べることなどに気付くこと」「みんなと楽しみながら遊びを創り出すこと」です。2年生が一生懸命に作ったものを使って1年生が楽しそうに遊びました。2年生も1年生も、みんな笑顔がいっぱいでした。子どもたちの心の中には、たくさんの「思い」が残ったはずです。この学習で学んだことを今後の生活に生かしていけるように支援したいと思います。



12月10日 児童集会

保健委員会が、「自分にできる感染症の予防法」として、手に付いた汚れをしっかりと洗い流す方法を実践した映像を用いて、「石けんできちんと手を洗うこと」を呼び掛けました。当日は、機械の不具合で映像を見ることができませんでしたが、後日、見てもらうようにしました。「感染症を予防するために、自分でできることはきちんと実行して、感染症から自分を守りましょう。」と話しました。



11月20日 28日 5年生総合的な学習の時間

5年生は、総合的な学習の時間に「地球の環境を守ろう！今わたしたちにできること」というテーマで学習しています。20日には、キューピーグループの方に講師を務めていただきSDGsについて学びました。「ごみを減らすためには」「食品ロスを減らすためには」など、いろいろなことを自分で考え、グループの友達と話し合い、みんなの前で発表しました。28日には、講師をお招きして「世界の飢餓問題など、貧困が原因で起こる様々な問題に目を向け、日本で暮らす私たちになにができるのか、なにをすべきなのか」ということについて考える時間としました。

児童の振り返りには、「私たちにできることは、まず知ることがとても大切だと知った。なんでもかんでも送るということではなく、生活に欠かせないものを知らなくてはならないことを思い知らされました。」「私たち子どもにできることはないと思っていましたが、その国のことを知るのも大切だと思いました。これは本当に必要なのか、この国は本当に困っているのか、詳しく知ることが大切だと思いました。」「ネパールには日本と違うところがたくさんあった。困っているという話を聞くと、お金をあげたりして支援したいと思ったけど、すべてそういうわけではないことが分かった。大人になったら、今なにが必要なのかを考えて支援したい。」など、本当に素晴らしい考えがたくさん記されていました。とても有意義な学習機会となりました。



12月10日 6年生 人権教育講演会

部落解放同盟栃木県連合会から講師をお招きして、6年生を対象に実施しました。どのようにして差別が生まれたのか、どのような差別があるのか、どうしたら差別がなくなるのか。子どもたちは真剣な表情で聞くことができました。講師の先生は「さつきが丘小学校のみなさんが、少しずつ差別をなくしていく行動をしてほしい。」と訴えられました。今後、子どもたちに、さらなる変容が見られるように支援したいと思います。

